

3年 地域安全マップづくり 指導計画（総合8時間程度）

・児童にアンケート実施 事前は10月2日（水）か3日（木）朝

事後は11月

次	時	学習内容	・留意点 ◇評価
1		犯罪が起こりやすい「危険な場所」はどんな場所か知ろう。	
	1	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪、特に誘拐が起こりやすい、「危険な場所」の「景色の見方」について、講話を行う。 <p>10月3日(木)5限 学年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・YouTube 動画「「あぶないところって どんどこ？」(31分)を活用する。 ・これまでに危険だと児童が認識している「交通安全」「防災」の観点での場所とは異なる。児童の考えを認めつつ、「防犯」へ意識を向けていく。 <p>◇「入りやすく」「見えにくい」という2つのキーワードの意味を理解する。</p>
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・がんこちゃん「ここはあぶないよ！あそこはだいじょうぶ」YouTube 視聴？12分 ・クイズ形式で、写真を見て、防犯上危険な場所を見分ける。「犯罪を社会学しませんか？」(ウェブオープンキャンパス模擬授業) 11分38秒～5問(職員撮影の写真を見て、防犯上危険な場所かどうかを考える。) ・地域安全マップ作成について詳しく知り、活動のイメージをもつ。(目的意識・相手意識) ・家庭で写真を撮ってくる課題について確認する。 <p>10月7～9日のいずれかに授業 学年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料や写真をネットから使用する。(職員で写真を撮ってきたものも提示する。) <p>◇キーワードを根拠として、防犯に係る「危険な場所」を見極めることができる。</p> <p>◇危険予測に必要なことは、「人」ではなく「景色」であることを理解する。</p>

2	通学路や自分の地域で犯罪が起こりそうな危険な場所を調べる。	
課外	<p>1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に、学区の一地域をフィールドワークで巡ることで、景色の見方を学ぶ。 ・10月10日(木)昼休み～5限 町協の方に お知らせし、可能な方に参加していただく。 学級ごとに方面を変えて出かける、または、 学年一斉に行く。撮ってきた写真を見て、確認する。 ・クロームブック写真撮影 担任 <p>・「入りやすく」「見えにくい」場所を、クロームブックで撮影する。</p> <p>・保護者向けの文書を作成し、宿題の際に配付。</p> <p>・10月11日～21日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人を写さない、家の中を写さない。 ・自分の町内で2～3枚程度あればよい。
3	地域安全マップを作ろう	
	<p>1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・撮ってきた写真を互いに見合い、交流して、景色に着目しながら危険かどうか検討する。(学習参観10月30日。保護者にも入ってもらおう。) <p>2</p> <p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仲間と交流したことをもとに、グループで各地域の地域安全マップを作成する。 	<p>◇「入りやすい」「見えにくい」というキーワードをもとに、根拠をもって説明することができる。</p> <p>◇仲間と協力し、「地域安全マップ」を作成することができる。</p>
4	「全校のみんな、地域の人に伝えよう」	
	<p>1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成した地域安全マップを分かりやすく伝える方法を話し合い、準備をする。 <p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人に伝える。(町協の方を招待する。) ・全校の人に伝える。(給食時、代表児童が放送連絡し、掲示する。) 	<p>◇仲間と協力し、作成した「地域安全マップ」を説明することができる。</p>